

調べて分かった、ボクらのまち

# 「小学生タウンミーティング」

## 開催

市民まちづくり推進室では、小学生特派員がリポートしてくれた「まち」の様子について、川合市長や渡辺教育長と話し合う「小学生タウンミーティング」を開催しました。皆さんに、今回「まち」のことを調べた感想や意見を伺いました。

12月4日 みのかも文化の森



- 雨の中、調べることもあつて大変でした。
- 中山道や太田駅前通りなどの道路で、ごみを捨てる人を見ます。ごみを捨てないようにしてほしいです。
- ブラジル人とポルトガル語で話すとき、喜んでくれると思えば、ポルトガル語を勉強しました。勉強は、大変だったけれど、ブラジル人とポルトガル語でお話したら、喜んでくれたのでうれしかった。
- 蜂屋柿を作る人が、年々減ってきています。蜂屋柿の伝統をいつまでも守ってほしいです。
- 「くまぎ」のことを調べるとき、グループのみんなの都合がつかないだ

め、一人で調べたのが、大変でした。草が食べられるなんて、信じられませんでした。昔の人は、すごいと思いました。

○ 今回のリポートを作るとき、町の人たちが大変親切でした。こんな親切な人たちが住んでいる、伊深の町が私は好きです。

○ 伊深の町には、多くのお寺があることが分かりました。また、昔、「伊深義民」という騒動があったと教えていただきました。

○ 小山観音は、小さいときから遊び場でした。そんな小山観音を紹介することができてうれしかったです。

○ 小山地区は、遺跡が多く、矢じりなどもたくさん出ます(出土)。矢じりを探しに来てください。

○ ホタルを市全体で、守ってほしいです。



「小学生タウンミーティング」に参加した小学生特派員の皆さん 12